

平成 30 年住宅・土地統計調査の概要

1 調査の目的

住宅・土地統計調査は、住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を把握し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的としています。

2 調査の時期

調査は、平成 30 年 10 月 1 日

3 調査の対象

平成 27 年国勢調査の調査区の中から全国平均約 5 分の 1 を抽出し、これらの調査区において平成 30 年 2 月 1 日現在により設定した単位区のうち約 22 万単位区について調査しました。

なお、本市では、405 調査単位区、6,885 世帯が対象になりました。

4 調査の方法

調査員が調査世帯ごとに調査票を配布・収集する方法、インターネット、郵送による回答により行いました。

利用上の注意

- 1 統計表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入していること、総数に「不詳」の数を含むことから、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。
- 2 標本調査による推計値のため、結果数値には標本誤差が含まれます。
- 3 統計表中に使用されている記号等は次のとおりです。

「－」は該当数字がないもの、又は数字が得られないものを示します。

「0」は調査又は集計したが、該当数字が表章単位に満たないものを示します。